

千葉市立柏台小学校 校長 佐藤 典子

全校遠足の前日まで天気が心配でしたが、当日は歩くにはちょうどよい陽気となり、千葉市動物公園へ行くことができました。

高学年は、なかよしグループのリーダーとして入念に準備をし、お互いに声をかけ合いながら安全で楽しい遠足を実現してくれました。

動物公園では、モンキーゾーンのフクロテナガザルやゴリラ、草原ゾーンのライオンが人気でした。昨年より迷子になったりはぐれたりする子がずっと少なく、グループで楽しんでいる様子があちこちで見られました。

また、帰り道で「もう歩けない…」と歩みの遅くなる下級生に、「もうすぐ休憩場所だから、がんばろうね」と声をかけながら一緒に歩く上級生がいました。励まされながら歩いた下級生は、きっと自分が上級生になったときに同じように励ますことができると思います。

学校に戻った顔には、疲れとともに充実感が表れていました。楽しい一日を一緒に過ごしたことで、子どもたちのつながりが一層強くなったことを感じました。学年の違いや住んでいる場所の違いを超えた「なかよしグループ」のつながりは、柏台小の子どもたちに代々受け継がれてきたよい絆です。異学年交流のよさをこれからも大切にしていきたいと思います。

そして、家庭でたくさん励ましたりお弁当を作ったりして支えてくださった保護者の皆様、いつもとは違う時間帯に安全を見守ってくださったセーフティーウォッチャーの皆様、ありがとうございました。



ペアと一緒に並んだ出発式



楽しいお昼ごはん